

出席：小澤・石川・小西・松村・長澤・渡部・山本(伸)・坂本  
オブ参加：限（全国理事）

#### 1 「気象サイエンスカフェ」の開催

気象学会の「教育と普及委員会」が気象予報士会と共催して東京で開催している「気象サイエンスカフェ」を関西でも取り組むことについて、関西気象予報士会の正木さんと岡留さんにも同席いただいて意見交換した。その結果、関西らしいテーマ（「大台ヶ原の雨」など特有の局地気象や風土・文化とのかかわりをもつ「京の底冷え」などの現象）を選んで年 2 回程度、大学生協のカフェテリアなどふさわしい場所での開催を企画していくことになった。今年は 12 月初頭の開催を目指し、気象学会関西支部として小西、長澤両理事と山本(伸)幹事が関西気象予報士会との連絡窓口となることが決まった。

#### 2 第 27 期役員 の 補充

4 月期の異動に伴う第 27 期役員 の 転出者の後任として、関西支部常任理事は小澤大阪管区気象台長、近畿地区理事は廣田神戸海洋気象台長、中国地区理事は好本広島地方気象台次長、四国地区理事は木村高松地方気象台長を推薦し、また、関西支部幹事として大阪管区気象台気候・調査課の山本伸二調査官を指名し、それぞれの就任を要請した。並行して進めた後任予定者の各所属気象官署長から承認を得る作業もすべて終了した旨、担当の渡部理事から報告があった。

#### 3 新支部長の選出

4 月 1 日の小佐野前支部長転出後は支部長代理を石川理事にお願いしていたが、新たに常任理事が揃ったことから新支部長の選出を行い、小澤大阪管区気象台長が新支部長に決まった。

#### 4 2007 年度理事会、総会・年会の開催に向けて

6 月 23 日(土)に大阪府立女性総合センター(ドーンセンター)で開催する 2007 年度理事会・総会・年会について渡部理事から時間スケジュールを説明し、続いて長澤理事から準備中の総会資料の説明があった。2007 年度事業計画案において、今後取り組む予定の「気象サイエンスカフェ」の項目追加や調査研究奨励金授与に関する部分の一部修正が提案されたほかは大きな異論は出されなかった。

#### 5 支部助成の奨励金への一本化について

前回第 4 回常任理事会での検討を受けて、研究グループ助成を廃止し奨励金に支部助成を一本化するための理事会への提案資料について、長澤理事から説明があった。議論の中で気象協会からの過去の寄付による基金の扱いに関して、一部記述を修正したほかは資料の大きな変更はなかった。

#### 6 第 29 回夏季大学の取り組みの進捗状況

4 月 16 日に京都大学宇治キャンパスで第 2 回実行委員会を開催し、テーマを「地球温暖化の現状と将来」とすることや、講演を依頼する講師の先生方の人選が決まった。詳細は「支部ニュー

ス第 255 号」を見ていただきたい。その後は大阪管区气象台及び日本気象協会関西支社に対する後援の依頼や、ポスターの作成、講師の先生方に対するテキスト掲載原稿の作成依頼など準備を進めており、近日中に出来上がる予定のポスター完成後は近畿各府県の教育委員会等への情宣活動を強める計画である。

#### 7 支部ニュース(第 255 号)の発行

長澤理事から6月上旬発行予定の支部ニュース(第255号)は以下の内容とする旨説明があった。

- 2007 年度関西支部理事会・総会・年会の開催案内
- 第 27 期第 4 回、第 5 回常任理事会の報告
- 2007 年度年会プログラム
- 関西支部第 29 回夏季大学の開講案内
- 2007 年度関西支部例会のお知らせ
- 年会講演予稿集の販売について
- 会員種別について
- (社)日本気象学会入会案内

#### 8 その他

- ・日本気象学会奨励賞候補者推薦について

隈全国理事から本部で検討が始められる奨励賞候補者推薦過程についての方針が示された。関西支部でもここ数年該当者なしが続いており、推薦方法の変更など必要な対策を考えなければならない状況にある。